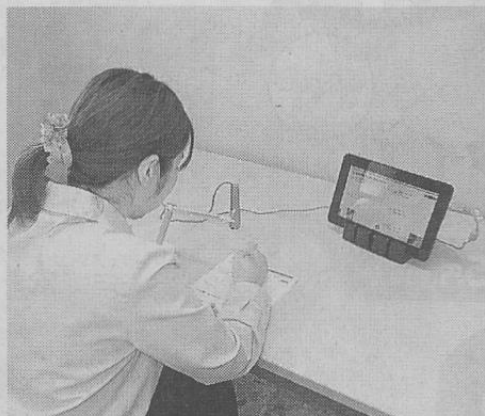


2013年(平成25年)6月6日(木曜日)

# スカイプ活用し 自宅でも個別指導

静岡県西部を中心に学習塾を10校展開する和田塾(浜松市)は生徒が自宅でも受けることができる個別学習指導サービスを開始する。インターネット電話「スカイプ」とタブレット(多機能携帯端末)を活用する。保護者が子供を塾に送迎する手間が省けるほか、遠隔地で塾に通いにくかった生徒でも利用しやすい。タブレットなどは貸与し、手軽さをアピールして生徒を獲得する。

## 和田塾、県全域で開始



スカイプを利用したマンツーマンの英会話サービスは徐々に普及しつつあるが、学習指導サービスはまだ珍しい。サービスを利用する生徒に対しタブレットと、

## タブレットで対話

テキスト(教材)を映すためのウェブカメラを貸与する。無線LANが利用できる環境が必要。講師はウェブカメラで映したテキストの進捗状況を見ながら、授業を進める。講師と生徒の対話はタブレット内蔵のカメラとマイクを用いる。

中学生を中心に、高校生・小学生も対象とする。月額利用料は中学生が1教科を週1回45分の授業を受ける場合で、1万2000円から(税別)。同社が運営している学習塾の授業料に比べ約1割低く抑えた。

「最近は安全面から生徒のほとんどは保護者が送り迎えする」(大規模之社長)という。通塾の手間を省きながら、自宅講師はウェブカメラで映したテキストの進捗状況を見ながら授業を進める。

が遠方にあり、通塾しにくい生徒でも利用しやすいため、需要が見込めると判断した。同社の学習塾の生徒数は季節によっても異なるが、400人程度。今回のサービスは年間1200人の利用を目指す。